

平成 26 年度 全学共通科目に関する調査（学生対象）

調査概要 “四国大学スタンダード”を構成する「社会人基礎力」、「自己教育力」、「人間・社会関係力」に関して、学修達成度を把握することを目的として調査を実施した。3つの力を測るための項目は、関連する授業科目である「社会人基礎力入門」（社会人基礎力）、「初年次ゼミⅠ」（自己教育力）、「初年次ゼミ」（自己教育力）、「自己と社会・地域論」（人間・社会関係力）、「初年次ゼミⅡ」（自己教育力）のシラバスを参考に作成した。調査では、1回目授業時（教育前）と15回目授業時（教育後）で同一の調査用紙を使用することにより、教育前後の比較を行った。

調査時期 前期調査：2014年4月（1回目授業）、2014年7月（15回目授業）
※「初年次ゼミⅠ」「初年次ゼミ」の授業時に実施した。
後期調査：2014年10月（1回目授業）、2015年1月（15回目授業）

調査対象 大学1年生、短期大学部1年生

調査内容 設定した項目について、学生自身に「あてはまらない」（1）、「あまりあてはまらない」（2）、「どちらともいえない」（3）、「ややあてはまる」（4）、「あてはまる」（5）の5段階のいずれかを選択させた。項目ごとに5段階評価の平均を求め、教育前後で比較した。

「自己教育力」 大学：前期 19項目 後期 23項目
短期大学部：25項目
「社会人基礎力」 25項目
「人間・社会関係力」 33項目

調査結果

各科目のアンケート回答者数は下記の通りであった。

科目名	教育前（1回目授業時）				教育後（15回目授業時）			
	男	女	不明	合計	男	女	不明	合計
前期調査 大学	163	355	4	522	155	352		507
前期調査 短期大学部	29	148		177	27	137		164
後期調査 大学	146	343	12	501	132	312	24	468
後期調査 短期大学部	28	141		169	24	134	2	160

結果の概要

「社会人基礎力」

前半に学習するマナー系、後半に学習する情報系ともに、ほぼすべての項目で授業後の平均

値が上昇していた（表 1, 2）。それぞれの分野で「知識面」「行動面」に関する内容があり、どちらも上昇していたが、「行動面」の設問では授業前後ともに3（どちらもいえない）と回答する学生も多かった。知識の習得に関しては短期的に学習の効果を実感しやすいが、さらに行動面で実践力をつけていくことが求められる。

「自己教育力」

教育後に平均値が上昇している項目は、大学（前期）では19項目中10項目、短期大学部では25項目中19項目であった（表 3, 4）。「自己教育力」を測る項目の中には心的態度に関するものが多く（例：「大学生活が充実するよう心掛けている」）、授業を通して習得の実感が得られにくかったのではないかと考えられる。単一の授業で直線的に向上する項目ではないため、他授業や課外活動を含め、大学生活全体での変化を追うなど多角的な視点で検証していく必要がある。

大学後期の「自己教育力」に関する項目はすべて授業後に平均値が上昇していた（表 7）。後期科目では、プレゼンテーション技法やディスカッションなど多くの学生にとって新しい知識を学ぶ内容であるため、習得の実感につながっていたと考えられる。

「人間・社会関係力」

後半の「地域・社会」領域ではすべての項目で授業後の平均値が上昇していた（表 5, 6）。新たな知識の習得する内容であり、大きな変化が見られたと考えられる。一方、前半の「自己」領域は地域・社会領域に比べると変化が小さかった。前半の内容には、知識の伝達も含まれているものの、項目は自分自身を振り返る内面的指標になっていることから、変化が緩やかだったと思われる。

表1.「社会人基礎力」に関する自己評価(大学)

質問項目	授業前 平均	授業後 平均	教育前後 の差
社会人に必要な「読む・書く・聞く」という力の重要性を理解している	4.11	4.27	0.16
社会人に必要な基礎的な学力の重要性を理解している	4.06	4.16	0.10
社会人に必要な道徳観念を理解している	3.78	3.92	0.14
社会人として身だしなみの重要性を理解している	4.32	4.36	0.04
社会人に必要な礼儀やマナーを理解している	4.03	4.20	0.16
社会人として信頼につながる行動があることを理解している	4.14	4.26	0.12
社会人として適切な言葉遣いがあることを理解している	4.30	4.40	0.10
正しい敬語の使い方を理解している	3.40	3.61	0.22
状況によって、適切な言葉遣いがあることを理解している	4.10	4.23	0.13
他人に対する気配りの重要性を理解している	4.37	4.41	0.05
適切な情報を収集する重要性を理解している	4.04	4.11	0.07
目的に応じて情報を取捨選択する必要性を理解している	3.92	4.06	0.14
必要な情報を選別する重要性を理解している	3.93	4.10	0.17
社会人に必要な「読む・書く・聞く」という力を持っている	2.83	3.13	0.30
社会人に必要な基礎的な学力を身につけている	2.83	3.10	0.27
社会人に必要な道徳観念を身につけている	3.28	3.42	0.14
社会人に必要な礼儀やマナーを身につけている	3.31	3.46	0.15
社会人として信頼につながる行動をとることができる	3.27	3.47	0.20
社会人として適切な言葉遣いができる	3.29	3.40	0.11
正しい敬語が使える	2.99	3.08	0.09
状況によって、適切な言葉遣いができる	3.32	3.44	0.12
他人に対する気配りができる	3.75	3.81	0.06
適切な情報を収集することができる	3.20	3.45	0.25
目的に応じて情報を取捨選択することができる	3.18	3.44	0.26
必要な情報を選別することができる	3.22	3.41	0.20

表2.「社会人基礎力」に関する自己評価(短期大学部)

質問項目	授業前 平均	授業後 平均	教育前後 の差
社会人に必要な「読む・書く・聞く」という力の重要性を理解している	3.98	4.27	0.29
社会人に必要な基礎的な学力の重要性を理解している	3.84	4.14	0.30
社会人に必要な道徳観念を理解している	3.71	3.98	0.27
社会人として身だしなみの重要性を理解している	4.28	4.41	0.13
社会人に必要な礼儀やマナーを理解している	4.01	4.28	0.27
社会人として信頼につながる行動があることを理解している	4.10	4.29	0.19
社会人として適切な言葉遣いがあることを理解している	4.35	4.48	0.13
正しい敬語の使い方を理解している	3.53	3.78	0.25
状況によって、適切な言葉遣いがあることを理解している	4.07	4.23	0.15
他人に対する気配りの重要性を理解している	4.39	4.35	-0.04
適切な情報を収集する重要性を理解している	3.90	4.14	0.23
目的に応じて情報を取捨選択する必要性を理解している	3.75	4.03	0.28
必要な情報を選別する重要性を理解している	3.71	4.06	0.35
社会人に必要な「読む・書く・聞く」という力を持っている	2.98	3.28	0.30
社会人に必要な基礎的な学力を身につけている	2.94	3.14	0.21
社会人に必要な道徳観念を身につけている	3.27	3.51	0.24
社会人に必要な礼儀やマナーを身につけている	3.51	3.67	0.16
社会人として信頼につながる行動をとることができる	3.44	3.59	0.15
社会人として適切な言葉遣いができる	3.44	3.62	0.18
正しい敬語が使える	3.21	3.39	0.18
状況によって、適切な言葉遣いができる	3.47	3.62	0.14
他人に対する気配りができる	3.85	3.89	0.03
適切な情報を収集することができる	3.15	3.42	0.27
目的に応じて情報を取捨選択することができる	3.04	3.38	0.34
必要な情報を選別することができる	3.08	3.40	0.32

表3.「自己教育力」に関する自己評価(大学前期)

質問項目	授業前 平均	授業後 平均	教育前後 の差
大学で学びたいことがある	4.61	4.41	-0.20
大学生活が充実するよう心がけている	4.38	4.24	-0.14
高校生活との違いを理解している	4.36	4.41	0.06
時間管理の重要性を理解している	4.45	4.31	-0.13
有効な時間の使い方を心がけている	3.88	3.75	-0.14
大学での学びが社会とつながっていることを理解している	4.21	4.12	-0.09
自分の望む大学生活が想像できる	3.44	3.43	-0.01
自分なりのノートの取り方がある	3.32	3.40	0.08
積極的に校内施設を利用するようにしている	3.23	3.39	0.17
自分なりの学習習慣を探している	3.51	3.47	-0.05
自分なりの学習習慣がある	2.80	2.94	0.14
発表では、聞き手が分かりやすいよう工夫している	3.04	3.30	0.26
発表では、伝えたい内容が明確になるよう心がけている	3.27	3.47	0.20
発表では、話し方、目線、姿勢に気をつけている	3.30	3.41	0.12
自分の強み(性格面・能力面・行動面)を知っている	3.16	3.25	0.08
今後、自分の強み(性格面・能力面・行動面)を活かしたい	3.93	3.92	-0.01
大学生活での具体的な目標がある	4.01	3.91	-0.10
目標に向けて具体的に行動している	3.37	3.38	0.01
学科をこえて、人間関係を築ける	3.44	3.54	0.11

表4.「自己教育力」に関する自己評価(短期大学部)

質問項目	授業前 平均	授業後 平均	教育前後 の差
高校生活との違いを理解している	4.41	4.44	0.03
積極的に校内施設を利用するようにしている	3.37	3.52	0.15
大学で学びたいことがある	4.53	4.36	-0.17
大学生活での具体的な目標がある	4.31	4.14	-0.17
自分の望む大学生活が想像できる	3.48	3.55	0.07
大学生活を通じて、なりたい理想の自分がある	4.01	3.90	-0.11
大学生活が充実するよう心がけている	4.15	3.94	-0.20
大学での学びが社会とつながっていることを理解している	4.19	4.14	-0.05
大学での学びが社会でどのように活かされるか知っている	3.56	3.84	0.28
授業(講義・実習等)で学ぶことが、将来どのように役立つか知っている	3.88	4.01	0.13
自らの学びを活かした多様な進路を知っている	3.57	3.60	0.03
大学生活を通じて、自らの能力が高まることを理解している	3.93	3.93	0.01
学科をこえて、人間関係を築ける	3.51	3.60	0.10
自分なりのノートの取り方がある	3.43	3.67	0.23
自分なりの学習習慣を探している	3.34	3.53	0.19
自分なりの学習習慣がある	2.85	3.14	0.28
時間管理の重要性を理解している	3.97	3.99	0.02
有効な時間の使い方を心がけている	3.56	3.59	0.03
目標に向けて具体的に行動している	3.41	3.41	0.00
問題に直面しても、解決に向けた具体的な方法が思いつく	2.90	3.20	0.31
発表では、聞き手が分かりやすいよう工夫している	3.07	3.43	0.36
発表では、伝えたい内容が明確になるよう心がけている	3.17	3.52	0.35
発表では、話し方、目線、姿勢に気をつけている	3.32	3.43	0.10
自分の強み(性格面・能力面・行動面)を知っている	3.18	3.43	0.25
今後、自分の強み(性格面・能力面・行動面)を活かしたい	3.89	3.91	0.03

表5. 「人間・社会関係力」に関する自己評価(大学)

質問項目	授業前 平均	授業後 平均	教育前後 の差
自分に自信がある	2.21	2.54	0.33
少なくとも人並みには価値のある人間である	2.91	3.15	0.24
いろいろな良い素質をもっている	2.73	3.00	0.27
敗北者(はいぼくしゃ)だと思ふことがよくある※	3.03	3.08	0.05
物事を人並みにうまくやれる	2.95	3.11	0.16
自分には自慢できることがあまりない※	2.51	2.67	0.16
自分に対して肯定的である	2.91	3.04	0.12
大体において自分に満足している	2.49	2.78	0.29
自分が全くだめな人間だと思ふことがよくある※	2.82	2.89	0.06
何かにつけて自分は役に立たない人間だと思ふ※	2.95	3.00	0.05
大事な話の途中で口を挟(はさ)まれたら、話が終わるまで待ってくれるように言う	2.31	2.63	0.32
友達に頼み事をしたいときには率直に言う	3.58	3.61	0.03
好きな人には率直に愛情や好意を示す	3.27	3.41	0.14
友達のいいところを見つけたら率直に誉(ほ)める	3.82	3.84	0.02
少人数の話し合いの場で進んで意見を述べる	2.94	3.17	0.23
好意を持った相手には自分から話しかける	3.10	3.32	0.22
他人から誤解(ごかい)されたら、誤解(ごかい)が解けるように話をする	3.59	3.57	-0.03
自分に分からないことがあれば、説明を求める	3.66	3.70	0.03
徳島県の地場産業が何か知っている	2.67	3.39	0.72
徳島県の地場産業の特徴を知っている	2.35	3.22	0.88
徳島県の地場産業の成り立ちを知っている	2.03	2.93	0.91
徳島県の地場産業についてもっと学んでみたい	2.72	3.17	0.44
個人や団体、企業が、地域の中で支え合うことの大切さを理解している	3.71	3.91	0.20
個人や団体、企業が、実際に進めている具体的な地域活動の例を知っている	2.72	3.49	0.77
個人や団体、企業が、実際に進めている地域活動をもっと学んでみたい	3.08	3.41	0.34
個人や団体、企業が、実際に進めている地域活動に参加したい	3.03	3.46	0.43
様々な立場の人が協調しながら、地域づくりを進めることの大切さを理解している	3.52	3.77	0.25
NPOとは何か知っている	2.82	3.31	0.50
NPOが地域社会で果たす役割について説明することができる	2.03	2.79	0.76
地域社会における企業の役割について説明することができる	2.04	2.92	0.88
組織のライン部門とスタッフ部門の違いを知っている	1.85	2.93	1.09
メンバーが守るべきマナーについて理解している	3.33	3.76	0.42
意見をまとめて結論を導き出すための方法を知っている	2.69	3.34	0.65

※は逆転項目のため、得点を逆転させている

表6. 「人間・社会関係力」に関する自己評価(短期大学部)

質問項目	授業前 平均	授業後 平均	教育前後 の差
自分に自信がある	2.22	2.38	0.16
少なくとも人並みには価値のある人間である	2.85	2.99	0.15
いろいろな良い素質をもっている	2.78	2.82	0.04
敗北者(はいぼくしゃ)だと思えることがよくある※	3.09	2.94	-0.16
物事を人並みにうまくやれる	2.95	2.98	0.03
自分には自慢できることがあまりない※	2.60	2.61	0.01
自分に対して肯定的である	2.84	2.96	0.12
大体において自分に満足している	2.39	2.61	0.22
自分が全くだめな人間だと思えることがよくある※	2.70	2.73	0.03
何かにつけて自分は役に立たない人間だと思える※	2.86	2.88	0.02
大事な話の途中で口を挟(はさ)まれたら、話が終わるまで待ってくれるように言う	2.43	2.64	0.22
友達に頼み事をしたいときには率直に言う	3.59	3.63	0.03
好きな人には率直に愛情や好意を示す	3.41	3.53	0.12
友達のいいところを見つけたら率直に誉(ほ)める	3.82	3.95	0.13
少人数の話し合いの場で進んで意見を述べる	2.92	3.14	0.22
好意を持った相手には自分から話しかける	3.08	3.14	0.06
他人から誤解(ごかい)されたら、誤解(ごかい)が解けるように話をする	3.55	3.55	0.00
自分に分からないことがあれば、説明を求める	3.62	3.69	0.08
徳島県の地場産業が何か知っている	2.64	3.40	0.76
徳島県の地場産業の特徴を知っている	2.18	3.16	0.98
徳島県の地場産業の成り立ちを知っている	1.86	2.84	0.98
徳島県の地場産業についてもっと学んでみたい	2.99	3.40	0.40
個人や団体、企業が、地域の中で支え合うことの大切さを理解している	3.63	4.00	0.37
個人や団体、企業が、実際に進めている具体的な地域活動の例を知っている	2.57	3.44	0.86
個人や団体、企業が、実際に進めている地域活動をもっと学んでみたい	3.18	3.62	0.44
個人や団体、企業が、実際に進めている地域活動に参加したい	2.95	3.58	0.63
様々な立場の人が協調しながら、地域づくりを進めることの大切さを理解している	3.44	3.81	0.37
NPOとは何か知っている	2.67	3.17	0.50
NPOが地域社会で果たす役割について説明することができる	1.99	2.69	0.71
地域社会における企業の役割について説明することができる	1.96	2.65	0.69
組織のライン部門とスタッフ部門の違いを知っている	1.80	2.82	1.01
メンバーが守るべきマナーについて理解している	3.04	3.87	0.83
意見をまとめて結論を導き出すための方法を知っている	2.40	3.43	1.02

※は逆転項目のため、得点を逆転させている

表7.「自己教育力」に関する自己評価(大学後期)

質問項目	授業前 平均	授業後 平均	教育前後 の差
1 プレゼンテーションの基本的な方法を知っている	2.60	3.71	1.10
2 説得力を持った発表ができるよう意識している	2.84	3.53	0.68
3 聞き手を意識して発表する大切さを理解している	3.42	3.88	0.46
4 聞き手を意識した発表ができる	2.69	3.25	0.56
5 人が発表している時は、協力的に聞くようにしている	4.05	4.10	0.05
6 ディスカッションやディベートの基本的ルールを知っている	2.64	3.63	0.99
7 ディスカッションやディベートに積極的に参加できる	2.39	3.15	0.77
8 メンバーと協力することの大切さを理解している	4.08	4.23	0.15
9 メンバーと協力してグループ活動に取り組める	3.66	3.77	0.11
10 グループの中で、自分の役割を持つことの大切さを理解している	3.67	3.88	0.22
11 異なる意見を持つ相手とも、互いに納得できるように話し合うことの大切さを知っている	3.85	4.03	0.19
12 異なる意見を持つ相手とも、互いに納得できるように話し合うことができる	3.27	3.59	0.32
13 グループの中で、共通理解を得ることの大切さを理解している	3.84	4.04	0.19
14 グループの中で、共通理解が得られるようにしている	3.45	3.74	0.29
15 自分なりの情報の収集方法がある	3.45	3.71	0.26
16 自分なりの情報の整理法がある	3.23	3.61	0.39
17 図や表から情報を読み取ることができる	3.37	3.61	0.25
18 図や表の種類に応じた活用方法を知っている	2.91	3.48	0.57
19 自分の将来像をイメージできる	3.01	3.33	0.33
20 卒業後の進路として、どのようなものがあるのかイメージできる	3.34	3.47	0.14
21 理想の自分に近づくための計画を立てることの大切さを理解している	3.74	3.88	0.14
22 理想の自分に近づくための具体的な計画を立てている	2.88	3.21	0.34
23 自分の将来のために必要となる、具体的な行動を知っている	3.07	3.28	0.21